

被災地の一日も早い復興を願いながら、できることを粛々と行なっていきたいと思えます。

7月の新設住宅着工は78,263戸で、前年同月と比較すると、持ち家、貸家が増加したため、全体で7.4%増加となりました。5か月連続の増加です。

季節調整済み年率換算値は914,000戸で、前月比11.5%減で、先月の増加から再びの減持家は25,396戸で前年同月比8.0%増、3か月連続の増加。

貸し家は33,977戸で、18.7%増、3か月連続の増加。

分譲住宅は18,239戸で9.0%減、4か月ぶりの減少。

内、マンションは7,424戸、17.6%減で、4か月ぶりの減少。

一戸建て住宅は10,587戸で、2.7%減、15か月連続の減少。

地域別戸数は、首都圏対前年同月比4.0%増、中部圏19.5%増、その他地域は9.0%増で近畿圏は、対前年同月比1.7%増です。

近畿の府県別対前年同月比は、滋賀9.1%減、京都4.1%減、大阪4.0%増、兵庫18.5%増、奈良5.7%増、和歌山44.9%減でした。

東京は対前年同月比1.3%減、愛知は27.0%増です。

民間非居住建築物では、前年同月との比較では、事務所と工場は増加しましたが、店舗と倉庫が減少したため、全体で減少となりました。

全建築物の着工床面積は、1,158万m²で、前年同月比2.9%増です。

3か月連続の増加です。

民間非居住用の事務所は102万m²で前年同月比187.1%増、2か月連続の増加。

店舗は62万m²で15.7%増、先月の減少から再びの増加。

工場は77万m²で32.9%増、7か月連続の増加。

倉庫は42万m²で38.9%減、2か月連続の減少。

環境対策の点からも、木材は循環型の再生可能な資源です。燃やされない限り、木材は二酸化炭素を体内に固定し続けます。新たに植樹することにより、若木のCO₂吸収量は活発化します。木材を使うこと自体は、決して森林破壊にはなりません。

仮設材に使用される木材も、単なるゴミはならず、木材チップなどに再利用されています。

木材を多くご利用いただけることが、環境を良くすることをご理解いただけたら幸いです。



NO. 1 仮設材について

仮設材の流通在庫は通常です。価格も比較的横ばいです。

ラワン塗装合板はマレーシアの伐採規制で依然として品薄です。

針葉樹の塗装合板が流通しています。

横矢板既製品寸法の厚み27mm・30mm・35mmは在庫しています。

栈木は仮囲い用の仮設栈(栈木2等品)をご用意しています。

リン木は桧・杉材や米椀材にてご用意(時期により在庫樹種は変わります)。

養生ベニヤ12mmをご用意しています(12mm x 900mm x 1,800mm)。

その他、養生ベニヤ用として、2.5mm・5.5mm・9mmの3尺x6尺を在庫しています。

両面フェースはラワンです。芯材はポプラです。

NONJAS品のため、住宅養生には適しません。厚みムラもあります。

NO. 2 米松梁材について

アメリカ北西部沿岸産地の山火事に伴う出材減で産地丸太価格の値上がりが続いています。

今後の価格引き上げをにらんだ動向が注目されます。

NO. 3 外国産構造材について

ホワイトウッド材は品薄状態が継続しています。高値安定傾向です。
新規日本向けのユーロ建て輸出価格が小幅高提示となっています。

NO. 4 国産構造材について

杉KD材は強含みです。

国産材を使用する意義は、国内山林の環境保護・国内林業の活性化・自給率UP・花粉症対策だと思えます。

そして、国産材の域に留まらず、兵庫県産材の動きのように、地域材を積極的に使っていかうという気運もあります。

知名度は低いですが、「大阪府内産材」にも同じ動きが官公庁関係を中心に出ています。

弊社は大阪府内産材を積極的にPRしています。

特に大阪府の特徴でもある桧材の流通を目指しています。

公共建築物等木材利用促進法の成立により、国産材は脚光を浴びています。

NO. 5 造作材 米樫無節・上小節材(粗木)について

別注品対応をしています。

NO. 6 無垢材について

建材造作材の一般住宅への定番化により、無垢材利用がかなり減っています。

樹種を問わず、原木・製材品化されたもの共に、入荷量が少なくなっています。

NO. 7 積層材について

積層材既製品(フリー板)の取り扱いアイテムを増やしています。

NO. 8 内外装下地材について(ベニヤ・ボード等)

合板は依然としてラワン合板・針葉樹合板ともに値上がり傾向です。

ラワン合板はアイテムによって横ばいから上昇気味です。

針葉樹合板は、メーカーの大胆な減産と需要拡大によりさらに上昇傾向が続いています。

ケイカル板は、5mmに代わって6mmを在庫しています。

NO. 9 内装仕上げ材について(建材メーカー商品等)

パナソニックと特約代理店契約を結んでいます。

これまで以上に販売強化に努めています。

NO. 10 断熱材関係商品について

グラスウール・ロックウールともに、安定しています。

NO. 11 養生材について

養生材の販売強化に努めています。

NO. 12 接着剤について

今のところ、大きな状況の変化はありません。

NO. 13 金物・現場備品について

販売強化に努めています。

NO. 14 加工費について

加工に強い会社を目指しています。

NO. 15 各建材メーカー商品について

システムキッチン・ユニットバスなどの水回り設備機器商品の納期は、各メーカーとも安定。

建材品で、パナソニックはベリティスと集合住宅向け商品「インテリアAP」に注力しています。





地産地生 — 地域材

大阪府内産を始め、京都府内産・市内産など地域材活用を推進しています。

国産材・地域材志向のお施主様のお役に立ちます。

地域と自社の活性化のために活動しています。

「おおさか木の家づくり隊」は、大阪の木を使った、良質な住まいづくりを目指しています。

民間保育園への一園一室運動の推進と、耐震工法「壁柱」の普及に努めています。



— 福祉

健康福祉用品・介護用品を販売しています。

介護保険適用特定福祉用具販売事業者です。

介護用品レンタルも始めました(介護保険適用外)。

介護保険適用事業所 **たろうの店 きごころ**

「特定福祉用具販売・特定介護予防福祉用具販売」事業所番号2772701435



安らぎ — 耐震

耐震診断・耐震相談など、お声がけください。

耐震リフォームの時など、ご相談ください。

木材業界と京都大学が編み出した耐震工法「壁柱」を推進しています。



思いやり — エコロジー

エコライフ・エコ商品のご提案をします。

エコリフォームの時など、ご相談ください。

エコライフのためのアドバイス、太陽光発電などのエコ商品を販売しています。



日本の和 — 和室

和室をテーマに活動しています。

日本には日本の木を、大阪には大阪の木を、と願って、
優しさと安らぎと思いやりをテーマに
地域の福祉や環境に貢献できるような、
まじめな会社と言われたい。

ご用命よろしくお願ひ申し上げます。



山忠木材株式会社

大阪市大正区千島3-18-9
TEL 06-6552-0781
FAX 06-6552-0784